



山口宇部 医療センター だより



病院から望む夕暮れの「キワ・ラ・ビーチ」

理念

患者の権利を尊重し、最新の医学知識に基づく医療を提供します。

基本方針

1. がん、呼吸器疾患の専門病院として、高度で専門的な医療を提供します。
2. 重症心身障害児(者)の専門施設として、きめ細やかな医療と療育を提供します。
3. 十分な説明と同意に基づいた患者中心の医療を実践します。
4. 臨床研究を推進し、医学の進歩に貢献します。
5. 地域医療連携に努め、医療従事者、地域住民の医学教育、研修を行います。



独立行政法人 国立病院機構

山口宇部医療センター

山口県特定領域がん診療連携推進病院(肺がん)

〒755-0241

山口県宇部市東岐波685番地

TEL.0836-58-2300(代)

FAX.0836-58-5219

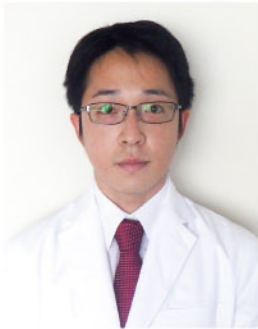


<https://yamaguchiube.hosp.go.jp/>



令和5年

新任医師の紹介



呼吸器科医師

末竹 諒 (すえたけ・りょう)

- [専門分野]
- 呼吸器内科

- [専門医等]
- 日本内科学会認定内科医
 - 日本呼吸器学会専門医
 - 日本アレルギー学会専門医
 - 日本化学療法学会抗菌化学療法認定医
 - 日本結核・非結核性抗酸菌症学会認定医
 - インфекション・コントロール・ドクター

山口の呼吸器診療の一助となれるよう精一杯努力いたします。

何卒宜しく願い致します。



呼吸器科医師

渡邊 倫哉 (わたなべ・みちや)

- [専門医等]
- 呼吸器内科

- [専門医等]
- なし

地元の山口大学の卒業です。山口大学の呼吸器・感染症内科に入局後は、当院で週1回の新患外来を担当していたため、常勤医として勤務する機会を与えていただき光栄に存じます。呼吸器内科は肺癌などの腫瘍性疾患のみならず、アレルギーや感染症、膠原病などの自己免疫疾患など幅広い診療内容が含まれます。未熟者ではございますが皆様のお役に立てるように、日々精進いたします。何卒宜しく願い致します。



内科医師

大崎 崇正 (おおさき・たかまさ)

- [専門分野]
- 総合診療科

- [専門医等]
- なし

宇部市出身です。総合診療のレジデントとして、お世話になる事になりました。6ヶ月と短い間ですが、何卒宜しく願い致します。

お知らせ

「外来救急診察室」が
新しくなりました!!



当院は、がん・呼吸器疾患の専門病院として、宇部市内外の急性期治療を必要とされる患者さんの受け入れを行っています。

今回、新型コロナウイルスやインフルエンザ又、結核などの感染症に対応できるように、外来の救急診察室に陰圧装置を設置しました。陰圧室とは室内の気圧を室外より低くすることで、室内の空気が外部に流出しないようにする特別な空調設備を備えた部屋です。空調に内臓されたHEPAフィルターが細菌やウイルスを吸着し室内を換気します。

さらに、2つの部屋の仕切りを取り払い広い診察室にしました。以前は狭く窮屈な診察室での診療でしたが、今回の改修工事で広く使いやすい診察室に生まれ変わり、救急車で来院される患者さんの受け入れもスムーズになりました。

外来では救急診察室のほか3部屋を陰圧室に変更し感染対策を強化しました。今後も安心して診察や検査を受けていただけるよう職員一同努めて参ります。

外来看護師長 岡崎 亜由美



看護体験

令和5年8月3日(木)に中学生・高校生を対象に
看護体験を行いました。

副看護部長 上野 弘恵

参加者は中学生3名と高校生1名の4名でした。まず看護師の象徴ともいえる白衣に着替え少し緊張した表情でしたが、その後看護師長と共に病棟へ移動し看護体験を開始しました。病棟では看護師と共に病棟内の説明を受け雰囲気を感じてもらい、実際患者さんへ手浴や足浴をシャボンラッピングという方法で行ったり、バイタルサインの説明を受け体温や脈拍測定、血圧測定や酸素飽和度モニター等でお互いの計測を行ったり、聴診器を使い呼吸音を聞いたりしました。

看護体験が終了後参加者は看護師に興味があった人や自身の目標がありその中で看護師としての知識が必要と様々な思いで参加してくれたこと。そして看護師の大変さがわかったや患者さんにケアをすることが楽しかったなど様々なことを感じ看護師を目指したいと笑顔で終了できました。

短い時間でしたが参加してくれた4名へ感謝と是非看護の道へ進んで頂けることを期待します。





きらら病棟 秋行事

ハロウィン運動会

~ワクワクしなくちゃイタズラしちゃうゾ~

療育指導室 保育士 西尾 優花

日に日に秋が深まって来ました。〇〇の秋と言えば、何を思い浮かべますか？きらら病棟は、スポーツの秋です！今年の秋の行事は、10月4日（水）と10月11日（水）にダイルームと居室にてハロウィンをテーマにした運動会を実施しました。会場はハロウィン一色！利用者さん一人ひとりに、かぼちゃとりんごのオリジナル旗を作って頂き、会場に飾らせて頂きました。

当日はりんごチームとかぼちゃチームに分かれて正々堂々と勝負しました！まず最初は準備体操『ラーメン体操』です！この日の為に、みなさんラーメン体操を練習してきました。この日は、中国から、タンタンメン先生が来られ、みなさんと一緒に体操しました。

準備体操を終えたら、早速競技開始です。1種目は、「ハロウィン玉入れ」です。魔女とフランケンがノリノリで踊りながら登場しルール説明をしてくれました。カボチャチームは、かぼちゃボールを、リンゴはリンゴボールを時間いっぱい籠にいれました！キャンディーボールは得点が二倍！みなさん必死でそれぞれのチームのボールを入れていました。

2種目は、「おぼけの綱引き」です。モ・ナリザさんと、助手のゴースとキューが怪しい箱を持って入場しました。

箱から出てきたのは、なが〜い紐が！みんなで力を合わせて引っ張り、先に箱が開いた方が勝ち！なんと中から出てきたのは大きなオバケ！利用者さんの中には、少し驚かれていた方もいらっしゃいました。

3種目は、「かぼちゃ&りんごリレー」です。デビルちゃんが登場、一人ひとりに不思議な模様が描かれてあるデビル箱を配ってくれました。裏には謎の数字も……。この箱を使ってリレーをしました。持っている番号を呼ばれると、しっかりアピールをしてデビル箱を渡しリレーをします。そして、箱を重ねるとりんごとかぼちゃの大きなイラストが出来ました！この競技のポイントは、アピール力、スピード力、丁寧さです。デビルちゃんも勝敗を決めるのにとっても悩んでいましたが、最後の種目も大盛り上がりでした。

今回の秋行事「ハロウィン運動会～ワクワクしなくちゃイタズラしちゃうゾ～」を通して、それぞれのチームの団結力や、最後まで諦めず一生懸命挑戦する姿は、とても素晴らしかったです！！まだまだ、秋はこれからです！これからも、きらら病棟の利用者さんと共に季節を感じながら楽しい日々を過ごしていきたいと思います。



きらら病棟

きらら東病棟看護師長

山口 隆夫

きらら西病棟看護師長

中野 亜希子

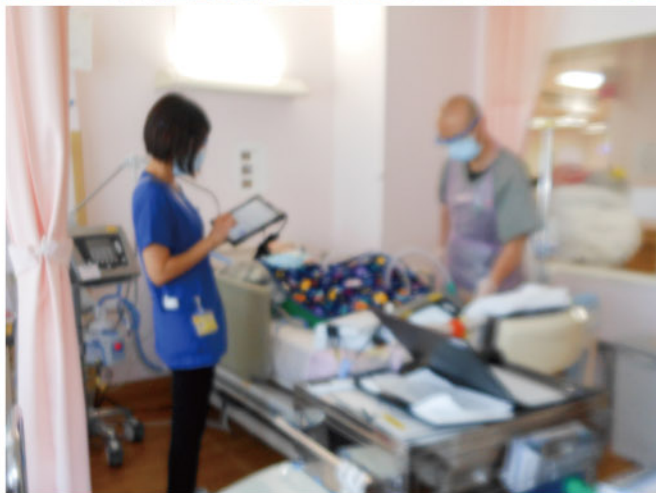
きらら病棟は、東西で120床の重症心身障害児(者)病棟です。現在の入院患者さんは118名ですが、宿泊・日帰りのショートステイの患者さんの受け入れを行っています。入院患者さんは、3歳~74歳と幅広く、全介助で、呼吸器装着患者さん29名と医療度の高い患者さんが多く入院されています。

私たちは、患者さんの入院生活全般を担っており、一人ひとりの成長・発達段階を考慮しながら、日常生活が安全で安心して過ごせるように努めています。病棟には、慢性呼吸器疾患看護認定看護師及び特定行為研修終了看護師1名、呼吸療法認定士5名、院内認定重症心身障害児(者)看護師1名がいます。

臨床工学技士主催の呼吸器勉強会への参加や病棟勉強会も毎月行い、内容により東西合同で開催しています。

病棟では、児童相談員、保育士、臨床工学技士、リハビリ、栄養士、支援学校等多くのスタッフが協力して患者さんの生活がより良いものになるように援助しています。この10月には秋行事で、ハロウィン運動会が行われました。りんごとかぼちゃのお化けに扮した保育士が患者さんとゲームをしたり歌を歌って踊ったり楽しい時間を過ごしました。

次は12月の冬行事のクリスマス会。今から楽しみです。みんなに会いにサンタクロースがきてくれるかな。大きなクリスマスケーキを食べようね。



療育指導室

療育指導室長 中谷 あさみ

療育指導室は重い障害のある方々の生活と成長、発達を支えています。病院に配属されている福祉職として、利用者の生活を考え関係部署と連携を図りながら、生活の質の向上・福祉の増進を目指して日々の療育や生活支援を行っています。

当院の療育指導室には児童指導員・保育士・音楽指導員が配置されており、長期の入院治療、療養を必要とされる重症心身障害児(者)の皆さんへの日常生活の指導、療育活動、福祉に関する相談・支援を行っています。

■ 療育

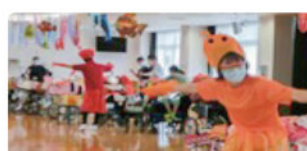
一人一人の限らない自己実現を目指して環境を整え、適切な援助を提供し、自身の努力を促していく総合的行為を療育といいます。個人個人が持っている

能力(個性)を最大限引き出し、生活の質を向上めざして、年間計画のもと集団や個別の指導・支援を行っています。

	月	火	水	木	金
午前	とことこクラブ 幼児対応	院内探索 幼児対応	朝の会	朝の会 幼児対応	朝の会 幼児対応
	たのしまんにやーず 和みクラブ	ウインド&シーズン きらら坂48	行事 病棟活動	七色クラブ のびのびクラブ	ひよこクラブ
午後	ときめき音楽隊 個別療育 何でも体験DAN	グッドタイム オリサボタイム! きらら探検隊クラブ		四季折々 個別療育 チャレンジきららズ	のんびりクラブ フライデータイム あおぞらクラブ

■ 行事

一年を通して様々な行事を企画・実施しています。お誕生祝い・入学・卒業祝い・成人式・還暦お祝いなど、利用者一人ひとりの人生の節目を、ご家族・職員共々お祝いすると共に、四季折々の行事を通して、季節の移り変わりを感じて頂けるように工夫しています。



夏の行事



還暦お祝い会



節分会



秋の行事

4月	ひよこクラブ入園式	11月	七五三
7月	夏の行事	12月	冬の行事、クリスマス会
8月	夏季特別療育	1月	成人式
10月	秋の行事	2月	節分会
11月	還暦お祝い会	3月	春の行事、ひよこクラブ卒園式

■ 外出行事

外出行事は、それぞれの病状や興味等にあわせ、社会的経験を豊かにし、生活の質向上を目指し、年間計画のもと実施しています。例年はときわ公園やきらら

浜、ショッピングなどに出かけていました。コロナ禍中は感染対策のため病院内で実施していましたが、今年度は久しぶりにドライブを再開しました。

■ 通所「マラウ」

通所「マラウ」(フィジー語で「嬉しい」「喜び」の意)では、在宅の重症心身障害児(者)の皆様を対象とし、健康管理や食事支援、入浴支援、機能訓練、療育活動、

発達相談など総合的なサービスを提供しています。ご本人はもとより、ご家族がより心豊かでゆとりある生活が送れるように支援します。



プレイルーム



浴室



市民の皆様へ

副院長 前田 忠士

山口宇部医療センターは20年以上にわたりがんの情報発信として「市民公開講演会がんフォーラム」を毎年お届けしてまいりましたが、コロナ禍にて休止となっております。

4年ぶりに開催する、「市民公開講演会がんフォーラム」では肺癌の最新治療について、内科治療、外科治療、放射線治療について、それぞれの専門家からわかりやすくお伝えしたいと考えています。

是非ご参加ください

第40回市民公開講演会

がんフォーラム

2023

12/2

土

13:30~15:40

[開場・受付/13:00~]

山口宇部医療センター

2階 大会議室

山口県宇部市東岐波685番地

主催/独立行政法人 国立病院機構 山口宇部医療センター
山口県特定領域がん診療連携推進病院(肺がん)

事前登録不要
入場無料
(駐車場無料)

マスク着用
お願いします

当日のプログラム

司会/山口宇部医療センター 副院長 前田 忠士

13:30~13:35 開会の挨拶
山口宇部医療センター 院長 亀井 治人

13:35~14:20 第一部
肺がんの内科治療
～遺伝子・免疫、一人一人に最適な治療を～
山口宇部医療センター 呼吸器科医師 上原 翔

14:20~14:55 第二部
肺がんの外科治療
～侵襲性はより低く、安全性はより高く～
山口宇部医療センター 呼吸器外科医師 岡田 真典

15:00~15:35 第三部
肺がんの放射線療法
～現在までとこれからの展望～
山口宇部医療センター 放射線科医師 田口 耕太郎

15:35~15:40 閉会の挨拶
山口宇部医療センター 副院長 前田 忠士

ご案内MAP

お問合せ

山口宇部医療センター

独立行政法人 国立病院機構
山口県特定領域がん診療連携推進病院(肺がん)
〒755-0241 山口県宇部市東岐波685番地
TEL.0836-58-2300(代) FAX.0836-58-5219
<https://yamaguchiube.hosp.go.jp/>

後 援 山口県、山口県教育委員会、宇部市、宇部市教育委員会
山口大学医師会、宇部市医師会、吉南医師会、山陽小野田医師会
美祿市医師会、美祿郡医師会、宇部薬剤師会

外来診療担当医表

令和5年11月1日 現在

診療科	概要	月	火	水	木	金
内科新患外来		青江 啓介 末竹 諒	前田 忠士 兼定 晴香	沖村 昌俊 兼定 晴香	久本 優佳里 兼定 晴香	角川 智之 渡邊 倫哉 (午前のみ)
内科紹介外来			亀井 治人	亀井 治人		亀井 治人
内科			石田 浩一			石田 浩一
呼吸器内科		坂本 健次 松森 耕介 兼定 晴香	恐田 尚幸 原田 美沙 水津 純輝 山本 佑	恐田 尚幸 末竹 諒 渡邊 倫哉 上原 翔	坂本 健次 松森 耕介 水津 純輝 渡邊 倫哉	末竹 諒 山本 佑 原田 美沙 上原 翔 兼定 晴香
腫瘍内科	抗がん剤治療 肺がん等	前田 忠士 近森 研一	青江 啓介	近森 研一 宇都宮 利彰 (午後のみ)	前田 忠士	青江 啓介
画像診断科	画像診断等		松本 常男			松本 常男
呼吸器外科新患外来		井野川 英利		沖田 理貴	岡田 真典	
呼吸器外科・外科	肺がん	沖田 理貴 岡田 真典		井野川 英利 岡田 真典	井野川 英利 沖田 理貴	
乳腺・消化器外科	胃がん・ 大腸がん等	平澤 克敏		平澤 克敏 (午前中のみ)		平澤 克敏 (手術で不在の場合あり)
緩和ケア内科	※完全予約制	竹内 愛	小笠原 啓子		竹内 愛	
放射線科	画像診断・ 放射線治療等	田中 伸幸 田口 耕太郎	田中 伸幸 田口 耕太郎	田中 伸幸 田口 耕太郎	田中 伸幸 田口 耕太郎	田中 伸幸 田口 耕太郎
小児科	重症心身障害児(者) 発達障害児 (15歳まで) ※予約制		奥田 裕美	奥田 裕美		奥田 裕美
精神科	てんかん等	小野 光弘	小野 光弘	小野 光弘	小野 光弘	小野 光弘

※下記診療科は入院患者のみ診療

消化器内科	内視鏡等 ※午前中のみ				松本 俊彦	
整形外科	リウマチ・骨粗鬆症等 ※午前中のみ					藤本 和弘
歯科	※午後13時～		鈴木 怜	原田 彩		
耳鼻いんこう科	※午後13時～			中林 遥		
神経内科	※午後13時～			山本 史佳		
皮膚科	※午後14時～				杉本 紘子	

循環器内科 (火・金)	火 (13時～17時)	火曜日は以下8名の医師によるローテーションとなります 松山 哲也 中嶋 佑輔 久岡 雅弘 藤田 美穂 石川 真帆 山田 千尋 中田 祐樹 橋本 慎太郎				
	金 (13時～17時)	小室 あゆみ				

① 外来受付時間：午前8時30分～11時30分 【外来診療開始時間：午前8時45分～】

※内科新患外来：午前9時30分～11時00分 / 内科紹介外来：午前9時00分～11時00分

② 再診の予約受付は、医療事務室までお問い合わせください。

③ CT及び核医学(シンチグラム)の外来紹介は、地域医療連携室(内線2452)までご連絡ください。

患者紹介に関するお問い合わせは、地域医療連携室まで

地域医療連携室

受付時間 / 毎週月～金曜日まで 8時30分～17時15分

TEL(0836)58-4100 FAX(0836)58-2938

